

2018年11月30日

丸井グループが 第6回WICIジャパン「統合報告優良企業賞」 にて、統合報告奨励賞を受賞

株式会社丸井グループ(本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩)が発行した、「**共創経営レポート 2018**」が、この度、第6回WICIジャパン「統合報告優良企業賞」にて、**統合報告奨励賞**を受賞いたしました。

■第6回 WICIジャパン「統合報告優良企業賞」とは

World Intellectual Capital/Assets Initiative(「世界知的資本・知的資産推進構想」)の日本組織である WICI ジャパンが「統合報告(Integrated Reporting)」の普及活動推進を目的に、2013年より毎年、上場日本企業が発行した統合報告書について、「勝手審査」方式で行っている表彰。今回で第6回目を迎えました。

■コアバリュー「信用の共創」をテーマとした「共創経営レポート 2018」

今回のレポート制作では、「丸井グループのコアバリュー」を中心に据えて編集。創業以来脈々と受け継がれてきたコアバリュー「**信用の共創**」が、丸井グループの現在のビジネスや未来のビジネスにどうつながっているのかをさまざまな角度から表現しています。



<PDF版> <http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib/i-report.html>

■「共創経営レポート2018」のおもな内容

○丸井グループがめざす共創サステナビリティ経営

社長メッセージ・投資家との対談で、当社の未来のビジネスや、収益性と社会性を両立する企業のあり方についてお伝えしています。



○共創サステナビリティ経営の価値創造モデル

店舗・カード・Webの三位一体のビジネスモデルや、それを活かした「ファイナンシャル・インクルージョン」の本命である証券事業を特集。また、ビジネスモデルを支える社員・組織・風土等をご紹介します。



○共創サステナビリティ経営のマネジメント

マネジメント体制やガバナンスの状況に加え、「めざすべきバランスシート」や、次世代経営者育成プログラムなどを取り上げています。



※「共創経営レポート 2018」の制作にあたって

本レポートは、経営理念や事業戦略を中心に業績や事業概況、財務情報等を記載しています。加えて、持続的成長を支える、環境・社会・ガバナンス関連情報も包括的に掲載する「統合レポート」として編集しています。なお、本レポートの編集にあたっては、IIRC（国際統合報告評議会）が提唱する「国際統合報告フレームワーク」を参照しています。

■丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ

本 社 所 在 地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2

代 表 電 話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615

U R L : <http://www.0101maruigroup.co.jp>

社 長 : 青井 浩

主 要 関 連 会 社 : (株)丸井、(株)エポスカード、(株)エイムクリエイツ ほか